

(様式4)  
平成30年12月4日

## 平成30年度 第2回 大阪市立西中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立西中学校

校園長名 山岡 良知

日 時	平成30年12月3日(月) 18時57分～19時51分(54分)	
場 所	大阪市立西中学校 多目的室	
出席者	委員 など	小林 良堂(会長)、高野 繼雄(委員)、府川 雅弘(委員)、 石谷 宗重(委員)、福島 秀晃(委員)
	校園	山岡 良知(校長)、坂井 伸治(教頭)
	区役所	藤本 和久(教育担当課長)
議 題	<p>(1) 学校評価について 「運営に関する計画」自己評価(中間評価)について (2) ①「平成30年度全国学力・学習状況調査」 ②チャレンジテスト ③大阪市統一テスト のそれぞれの結果について (3) その他</p>	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 「運営に関する計画」自己評価(中間評価)について、進捗状況を示した。学力向上をねらいとした取り組みを中心に、各部・各学年・各教科が連動しながら、充実した取り組みができている。	○家庭での学習習慣の定着に向けて、より一層保護者の支援が必要である。
	(2) 国語A・B、数学A・Bとも全国平均とほぼ同じ結果を得て、経年で比較すると確実に差が縮まっており、数学Bは上回る結果となった。 チャレンジテストや統一テストでも、大阪府や大阪市との差が大きく縮まり、学力向上の取り組みの成果が着実に表れてきている。	○自発的に学習に取り組む意識の向上を更に図っていく必要がある。 ○家庭学習の習慣が、まだ十分には定着していない。
	(3) 「いじめ」については、アンケートを取ったうえで教育相談を実施し、学校として一貫した取り組みを進め、改善を図っている。	○学校のルールがしっかりと守られ、いじめの認知件数はほとんどない。
	(4) 「不登校」生徒の現状については、家庭とも連携を図り、学校総体としての改善を進めながら取り組んでいる。	○子どもたちが安心して学校生活が過ごせるよう、継続した取り組みが必要。
協議資料	<ul style="list-style-type: none"><li>「運営に関する計画」自己評価(中間評価)</li><li>「全国学力・学習状況調査」、「チャレンジテスト」、「大阪市統一テスト」</li></ul>	
備 考	傍聴者【 0 】名	